

コンピュータ演習 第11回

今回のテーマも、「プレゼンテーション」です。

今回と次回で、まとめの課題に取り組みます。

- リハーサル機能を使って、スライドを自動的に再生しましょう。

連絡事項

授業では、eラーニングのシステムを利用します。出席の確認や、課題の提出などに利用します。

- アドレス: <http://elearn.humans.hyogo-dai.ac.jp/moodle/>
- 自宅や外出先からでも利用できます。
- 携帯電話やスマートフォンからも利用できます。



今回の内容

1. [情報倫理の概説](#)

- 情報倫理について
- プレゼンテーションのテーマの選択

今回の課題

- 課題: [情報倫理を啓発するプレゼンテーションの作成](#)
 - (1) テーマの決定
 - (2) プレゼンテーションの作成

情報倫理の概説

情報倫理について

プリントやeラーニング上での資料をもとに、「情報倫理」全般について説明します。次のポイントに注意してください。

- パソコンやインターネットの操作だけが重要ではない
- 利便性と危険性を十分に理解する
- 背景にある仕組みを理解する
- ネット上のコミュニケーションも現実のコミュニケーションと同じ

プレゼンテーションのテーマの選択

今回と次回（第12回～第13回）の2回分の授業で、情報機器（パソコン、携帯電話、スマートフォン）やインターネットを利用する際に起こりうる、トラブルや犯罪の危険性を訴える、「啓発」を目的としたプレゼンテーションを作ります。

自分やまわりの人たちの体験、ネット上の資料をもとに、公共広告のテレビCMのような映像作品を制作します。視聴の対象を、高校生から大学生（10代後半～20代前半）とします。

プレゼンテーションで扱う「テーマ」について、下の表から1つだけ選択してください。「関連キーワード」は、テーマに関連する用語や語句で、問題となる現象やその原因などをまとめたものです。

番号	テーマ	関連キーワード
1	個人情報の漏えい	クレジットカード情報の流出、USBメモリやパソコンの紛失・盗難、携帯電話の機種変更、パソコンの破棄、ファイル共有ソフト、アンケートの回答
2	嫌がらせ・誹謗・中傷	荒らし行為、フレーミング、炎上、ネットいじめ、デマ、犯罪予告、匿名性、名誉毀損、業務妨害
3	迷惑メール	ダイレクトメール、スパムメール、チェーンメール、デマメール
4	売買のトラブル	ネットショッピング、ネットオークション、ネズミ講、違法物品や危険物の販売・出品
5	コンピュータウイルス	ウイルス対策ソフト、データの改変・消去・流出、システムの機能不全、ファイルの偽装、スマートフォンでの被害、トロイの木馬、マルウェア
6	不正アクセス	パスワードの管理、セキュリティホールからの侵入、なりすまし、データの改ざん・消去、システムの破壊、ファイアウォール
7	著作権の侵害	文章・音楽・映像・ソフトの違法コピー、キャラクターの無断使用、引用、コピー、動画配信サイト
8	ネット詐欺	架空請求、ワンクリック詐欺、フィッシング詐欺
9	情報の信ぴょう性	クチコミ、うわさ、デマ、流言、拡散、Twitter、Wikipedia、情報源、風評被害

第11回の課題：情報倫理を啓発するプレゼンの作成

(1) テーマの決定（今回のみ）

テーマの選択

プレゼンテーション制作を希望する、「情報倫理」のテーマを1つ決めてください。決まったら、次のようにして希望するテーマに投票してください。

1. 『テーマの選択』をクリック
2. 希望するテーマのチェックボックスをクリックし、「私の投票を保存する」ボタンをクリック
3. 投票結果が表示される

もし間違えて希望と違うテーマを選択した場合は、再投票すれば、希望するテーマを選択できます。

決定したテーマの報告

テーマが決まったら、eラーニングで報告してください。

1. 『第11回の課題』をクリック
2. 『質問に回答する ...』というリンクをクリック
3. 選択したテーマや選択した理由などを入力して、「あなたの回答を送信する」ボタンをクリックすれば、報告完了！

(2) プレゼンテーションの作成（今回と次回；次回提出）

今回と次回で、「情報倫理の選択したテーマに関するプレゼンテーション」を作成します。

プレゼンの目的は、テーマに関する危険性や注意点などを「ひとつのストーリー」として説明することで、情報倫理を訴えるということです。

作品には、次のようなルールを決めておきます。

1. 視聴対象は、高校生から大学生(10歳後半～20歳前半ぐらい)
2. スライドの枚数は、6枚以上(多くても8枚まで)
3. スライドの構成は、場面ごとに考える
 - 第1場面:表紙(タイトル、学籍番号、氏名:スライド1枚)
 - 第2場面:起承転結の「起」
 - 第3場面:起承転結の「承」
 - 第4場面:起承転結の「転」
 - 第5場面:起承転結の「結」
 - 第6場面:まとめ(スライド1枚)
4. プレゼン全体を、「60秒前後」(60秒±15秒程度)で再生する
 - スライドショーを自動的に実行する「リハーサル機能」を設定すること
 - 見た人が内容を理解できるように、スライドの切り替えやアニメーションの時間配分に注意
5. 第6場面は、それまでの内容の解説や注意点を文章でまとめる
 - **必ず**インターネット上の詳しく解説された情報をもとに作成すること
 - 「参照:」と参考にした情報のURLを記載すること

ファイルの保存

編集ができれば、次のようにして、ファイルに保存してください。

1. メニューから「ファイル」 「名前を付けて保存」をクリック

2. 保存する場所に、自分の「ドキュメント」のフォルダを設定
3. ファイル名に「1211」+「学籍番号」+「.pptx」を設定(半角文字で)

○例:学籍番号がX2141000の場合、ファイル名は「1211x2141000.pptx」

課題の提出

この課題は、**次回(第12回)の授業**で提出してもらいます。注意してください。